

**【研究の位置づけ】 研究の背景 (課題、分野の状況)**

・私の研究テーマを社会的に考えると、

\_\_\_\_\_  
こんな \_\_\_\_\_ 課題がある。

・私の研究分野は、

\_\_\_\_\_  
こんな \_\_\_\_\_ 現状である。

・私の研究の前後左右 (分野の先行研究・関連研究) には、

\_\_\_\_\_  
こんな研究 \_\_\_\_\_ がある。

→文献は、 \_\_\_\_\_ などがある。

・これまでの研究 (自分の研究も含めた先行研究) で、

\_\_\_\_\_ は、明らか・分かっているが、

\_\_\_\_\_ は、不明である・未解決である。

→ここから、今回の研究で私が解明したいこと (取り組むべき課題・解決したい問題) は、

\_\_\_\_\_ である。

**【研究の位置づけ】 着想の経緯**

・この研究をしよう (この課題に取り組もう) と思ったきっかけ (理由) は、

\_\_\_\_\_ である。

→そこから、ここまで、

\_\_\_\_\_ をしてきて、

\_\_\_\_\_ を、明らかにしたいと思った。

**【研究計画】 ①研究目的、研究方法、研究内容 【+概念図】**

・今回の研究は、

\_\_\_\_\_ を目的とする。

・目的を達成するために、解決すべき課題 (取り組む研究項目) は、

課題 (1) : \_\_\_\_\_ を解明すること = 研究項目 (1)

課題 (2) : \_\_\_\_\_ を解明すること = 研究項目 (2)

課題 (3) : \_\_\_\_\_ を解明すること = 研究項目 (3)

課題 (4) : \_\_\_\_\_ を解明すること = 研究項目 (4)

**【研究計画】②どのような計画で、何を、どこまで明らかにするのか、具体的に**

・研究方法(課題解決の手段)と研究内容

研究項目(1)は、こんな手段 \_\_\_\_\_ で、  
 →こんなこと \_\_\_\_\_ を行う。

研究項目(2)は、こんな手段 \_\_\_\_\_ で、  
 →こんなこと \_\_\_\_\_ を行う。

研究項目(3)は、こんな手段 \_\_\_\_\_ で、  
 →こんなこと \_\_\_\_\_ を行う。

研究項目(4)は、こんな手段 \_\_\_\_\_ で、  
 →こんなこと \_\_\_\_\_ を行う。

(スケジュール…いつ、何をするか)

	採用前	1 年目	2 年目
研究項目(1)			
研究項目(2)			
研究項目(3)			
研究項目(4)			

**【研究計画】③特色・独創的な点(先行研究との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し)**

・私の研究のウリ(オリジナリティ、他の研究との違い、私が考えた工夫・アイデア)をあげると、

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_

・先行研究と比べると、私の研究は、

こんなところ \_\_\_\_\_ がスゴイ。  
 (今まで行われていない・これまでなかった発想である)

・今回の研究が完成したら、

→分野に対して、  
こんな \_\_\_\_\_ 貢献ができる。

→社会に対して、  
こんな \_\_\_\_\_ インパクトがある。

→将来は、さらに、  
こんな \_\_\_\_\_ ことにもつながりそう。

研究のゴール